



議会だより

おずかしいなあ、
ホタルって。

おもな内容

6月定例会	2
一般質問（7人）	5
委員会活動報告	16
どっこい、この町に生きる	20

新型コロナウイルス対策など3923万円を可決

5月の臨時会での補正予算は19ページに掲載



日吉津村にある うなばら荘

議決したおもな議案

規約の改正
鳥取県西部広域行政管理組合の共同処理事務及び規約を変更する協議
うなばら荘の廃止に伴い西部広域行政管理組合の共同処理事務及び規約の変更するにあたり、構成市町村間での協議を行い規約の変更を了承。

条例の改正
◆日南町特別医療費助成条例の一部改正
特別医療費助成の所得限度額をそれぞれ10万円増額する。
◆日南町手数料条例の一部改正
マイナンバーカード発行に係る手数料を地方公共団体情報システム機構に委託することにより、町の手数料条例の規定から削除する。

工事請負契約の締結
林道内方線開設工事(2区)
(5566万円)
延長 129m
工期 令和4年1月
契約の相手方 有限会社大柄組

工事請負契約の変更
日南町木材団地拡張造成工事
(3億5474万円)
日南町木材団地拡張造成工事区域内の土質不良のため、軟弱地盤を改良する経費(5507万円)の増額。

一般会計補正予算
◆電算管理運営事務
(211万円)
「情報発信専門員」を雇用し、主に町外者をターゲットにSNSを活用して行政の情報発信強化を図り、日南町のファンを獲得する。
◆支え愛ネットワーク構築事業
(130万円)



林業アカデミー実習棟

◆日南町立林業アカデミーの設置及び管理に関する条例の一部改正
林業アカデミー実習棟(令和2年度建築)の所在地を条例に定める。

社会福祉協議会に災害時における要介護者の把握や見守り、住民生活を包括的に支える体制の構築を委託する。
◆21世紀水田農業確立対策事業
(285万円)
スマート農業技術の現場への普及拡大を支援し、省力化を図り持続可能な農業を実現する。
◆鳥獣被害対策事業
(200万円)
有害鳥獣被害による農家負担を軽減。
◆旨い野菜の里づくり事業
(370万円)
鳥取型低コストハウスの導入を支援し、トマト産地としての維持・発展を図る。
◆林道新設改良事業
(230万円)
林道内方線において軟弱地盤対策工法の補助監督委託業務を追加する。
◆河川総務一般管理事務
(560万円)
無坂川の護岸修繕工事を実施する。

新型コロナウイルス対策事業 (6月補正予算)

低所得の子育て世帯生活支援 特別給付金(190万円)

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金」を支給。

令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者であり、ひとり親の給付金を受給していない者、またはその対象児童の養育者で、令和3年度分の町民税均等割が非課税が令和3年1月以降の家計急変者に給付。

(対象児童一人につき5万円)

ワクチン接種体制確保事業(53万円) ワクチン接種対策事業(1051万円)

ワクチン接種実施にあたり体制整備に係る経費及び対象者へのワクチン接種費用。



保育園管理運営事務 (106万円)

新型コロナウイルス感染防止対策のため、保育園施設の消毒作業を外部委託。



生活困窮者自立支援金 (103万円)

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、緊急小口資金等の貸付が利用できない世帯も存在している。こうした生活に困窮する世帯に対して、就労による自立、また円滑に生活保護の受給につなげるための「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給。

- ・支給額(月額)：単身世帯6万円
2人世帯8万円
3人以上世帯10万円
- ・支給期間：3か月
(申請期限 令和3年8月31日)

日南町議会の6月定例会は、6月15日から6月22日までの8日間の会期で開かれました。一般質問には7人の議員が登壇し、初日から2日間にあたり執行部に所信を問いました。執行部から提案された補正予算、工事請負契約の締結など全10議案は原案のとおり可決しました。また最終日には、「住宅政策及び中心地域調査特別委員会」の設置を決議しました。(13ページに掲載)

議席と委員会構成がかわりました

問 施政方針「行政のデジタル化」は

答 「日南町情報化推進計画」で
国や県と連携して進める



櫃田洋一 議員



デジタル技術 ドローンによる空撮

問 スマート農業
社会実装促進事業
何件の申請があり、採用数は、
また、導入計画書に女性の取り
組みがあるが男女共同参画推進
の中で女性に特化した項目に違
和感があるが。

答 町長
第一次産業のまちであるので、
推進するのが一つの役割であり、
高齢化や、担い手不足が進む中
でそれを支えていくのはスマー
ト農業であり、今後展開を進
めていきたい。

問 スマート農業
昨年からのスマート農業にか
ける思いに非常に期待があるが。

答 町長
デジタル技術を活用し、住民
サービスの向上と地域課題解決
を検討するチームをつくる。
企画課長をチーム長に、各所
属から1、2人選抜し、アドバ
イザーに有識者で組織。

問 日南町DX推進チーム
業務と体制は。
DXとは、デジタルトラン
スフォーメーションの略
デジタル技術をもっと浸透させ、
人々の生活をより良い方向へ
変化させる概念。

答 町長
カード保有者のメリットは、
誰でも持つことができる公的な
身分証明書。全国のコピーエ
ンズストアで証明書の発行を
受けることができる。今後も健
康保険証や運転免許証としての
機能も追加予定。
写真も撮って申請するのが
ネックになっているので、写真
撮影の便宜を図る仕組みを検討
する。

問 保有のメリット
交付率が高い自治体は、カー
ド取得の奨励策や住民が申請し
やすい環境を積極的に創設して
いるが。

答 町長
少ないと思う。低いのは住民
の皆さんにまだ理解されていな
いので交付に向けた取り組みを
続ける。

問 マイナンバーカード
町内の交付率22.1%をどのよう
に捉えているか。

答 町長
5件の申請があり、1件の採
用。女性も出来る農業を推進と
いう方向性の中で申請者もそう
いう観点を持つ必要性がある。

議会議長

副議長

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

議員

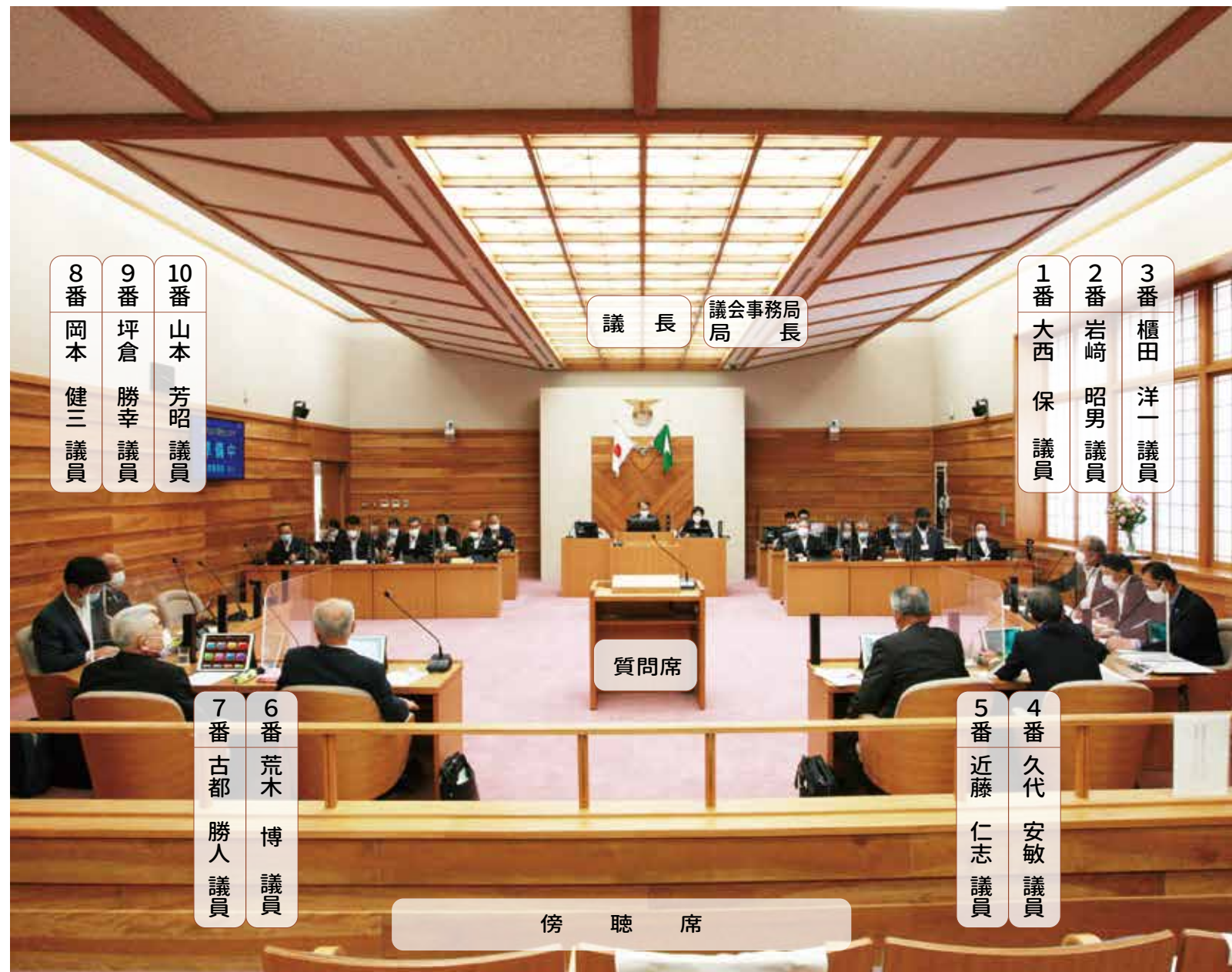
議員

議員

議員

議員

議員



8番 岡本 健三 議員
9番 坪倉 勝幸 議員
10番 山本 芳昭 議員

1番 大西 保 議員
2番 岩崎 昭男 議員
3番 櫃田 洋一 議員

議長
議会事務局長

質問席

7番 古都 勝人 議員
6番 荒木 博 議員

5番 近藤 仁志 議員
4番 久代 安敏 議員

傍聴席

議会運営委員会
委員長 古都 勝人
副委員長 近藤 仁志
委員 坪倉 勝幸
委員 荒木 博
委員 大西 保

議会広報常任委員会
委員長 近藤 仁志
副委員長 櫃田 洋一
委員 久代 安敏
委員 荒木 博
委員 岡本 健三
委員 坪倉 勝幸

経済福祉常任委員会
委員長 荒木 博
副委員長 岩崎 昭男
委員 大西 保
委員 古都 勝人
委員 岡本 健三
委員 坪倉 勝幸

総務教育常任委員会
委員長 大西 保
副委員長 櫃田 洋一
委員 岩崎 昭男
委員 久代 安敏
委員 近藤 仁志
委員 古都 勝人

【新しい委員会構成】

問 汚水対策検討会の
調査・分析の進捗状況は

答 2ヶ月遅れの9月になる



大西 保 議員

問 納税奨励金廃止と
新たな助成制度は丁寧な説明を

答 希望する自治会には
7月から説明に出かける



岩崎昭男 議員

問 検討会での調査結果後の対応は
どのようにする考えなのか。改善
策を示されても会社が実行しなけ
れば何にもならないのでは。

答 2ヶ月遅れているので9月終
了になると思っている。

問 調査の終了はいつになるのか。
答 浅田住民課長

問 県が主体で岡山大学に調査・
研究を依頼され、4月はWeb
会議による聞き取り調査、5月
は教授による現地調査、6月は
数値の分析調査、7月は調査の
まとめの計画であったが、緊急
事態宣言により遅れが生じてい
るところである。

答 中村町長

問 セントラル農場の環境問題
汚水対策検討会の進捗は
4月27日「河川の水質悪化に
関する意見交換会」で鳥取県に
よる立ち入り調査報告の席上で
「セントラルファーム汚水対策
検討会」を県、町、農場、岡山
大学大学院環境生命科学研究科
で組織して、汚染の原因を調査
究明することであるが、進
捗状況はどのようになっている
のか。

答 町長
町が誕生した当初からの事業
であり、廃止にあたっては丁寧
な説明に心がけたい。希望する
ケジュールは。

問 廃止について丁寧な説明を
廃止されれば班の運営に多大
な影響を及ぼす。納税組合への
聞き取り調査を行うなど丁寧な
対応をすべきである。今後のス
ケジュールは。

答 町長
多くの方が口座振替にされて
いる現状からみて大きな影響は
ないと考えているが、残高不足によ
る一時的な未納は発生すると考
えられる。

問 徴収率低下の懸念は
納税組合が廃止されれば徴収
率の低下が懸念されるがどうか。

答 中村町長
納税組合の負担増や個人情報
保護の観点からの課題もある。
また、口座振替が増加する状況
の中、納税奨励制度の目的を終
えたと判断した。

問 納税奨励金の廃止
令和4年度から納税奨励金を
廃止する方針だが、その理由は。

答 町長
4月28日の意見交換会で酵素
の投入はストップしていると報
告があった。

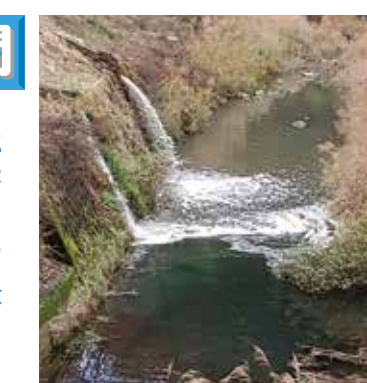
問 酵素の投入中止の報告はいつ
あったのか。

答 町長
リモート会議を1回先週の6
月11日に実施した。今後も定期
的に行っていく予定である。

問 社長との面談
町長は昨年12月25日に社長と
面談されたが、その後何回いつ
話し合いの場をもたれたのか。

答 町長

問 農場の改善に向けた提案があ
れば積極的に取り組みを行う意
向がある。意見交換会などの機
会に、研究結果について報告は
行う考えをもっている。



濁りと泡 発生現場

答 町長
キャッシュレス決済は一般的
に客数・客単価が上がると言わ
れているが、参加店舗数と利用
者の町内利用状況により変動す
るため、経済効果を予測するこ
とは難しく試算は行っていない。

問 キャッシュレスシステム
導入事業
事業の主な目的は、地域内経
済の循環を促進することにある。
事業実施により見込まれる経済
効果を設定すべきである。

答 町長
計画には、鳥取県情報技術活
用推進計画についての記載がな
い。国はもとより、県の動向も
町の計画策定にあたっては重要
なファクターと考えるがどうか。

問 情報化推進計画
計画には、鳥取県情報技術活
用推進計画についての記載がな
い。国はもとより、県の動向も
町の計画策定にあたっては重要
なファクターと考えるがどうか。

答 町長
県は新たに地域DX推進会議
の設置を計画、今後も様々な展
開が予測されるため、町の計画
は現計画案のとおりとしながら、
国や県と連携を図っていく。

問 運用開始時期は
効果を出すためには事業の早期実
施が求められる。運用開始時期は。



役目を終える納税袋

答 町長
町ホームページが4月にリニ
アルされ運用が始まったが、期限切
れの情報や見出しのみで内容の掲載が
ないものなどが見受けられる。コン
テンツの登録とチェック体制は。

問 町ホームページの管理体制
町ホームページが4月にリニ
アルされ運用が始まったが、期限切
れの情報や見出しのみで内容の掲載が
ないものなどが見受けられる。コン
テンツの登録とチェック体制は。

答 町長
6月29日に開催する予定であ
る。

問 地元との意見交換はいつ
前回開催時に2ヶ月後行うこ
とであったがいつ開催するのか。

答 町長
飼育頭数の上限は8,500頭
であるが、昨年末から減少傾向
にあり5月末で6,318頭、従
業員数は12月末で21人、5月
末で17人と聞いている。

問 飼育頭数は
5月末での飼育頭数はいくら
か。また、従業員数は昨年12月
末と5月末で変動があるのか。

答 町長

問 農場との意見交換は
3月議会の一般質問の答弁で、
県の立ち入り調査結果により指
示をするとのことであったが、
実際は2月からストップしてい
た。町と農場との情報交換はど
うなっているのか。

答 町長
2月28日まで投入していた。
今後の投入はないと報告を受け
ている。

問 農場との意見交換は
3月議会の一般質問の答弁で、
県の立ち入り調査結果により指
示をするとのことであったが、
実際は2月からストップしてい
た。町と農場との情報交換はど
うなっているのか。

答 町長
県は新たに地域DX推進会議
の設置を計画、今後も様々な展
開が予測されるため、町の計画
は現計画案のとおりとしながら、
国や県と連携を図っていく。

問 住宅施策の将来設計は

答 総合戦略の実施計画により
展開する



近藤仁志 議員

問 移住・定住を推進する
新法人の業務は

答 情報提供や相談、
空き家の利活用など



坪倉勝幸 議員

問 今年度の動向は。
答 今年度の動向は、令和3年5月末時点の個人版ふるさと納税の前年度同月実績は、寄付件数154%、寄付金額131%の伸び率。企業版ふるさと納税の実績獲得に重点を置き、協議を進めている。

問 今年度のプロジェクトメニューと狙いは。
答 「SDGs未来都市 日南町」をスローガンに掲げ、持続可能な町づくりを主眼に本町の総合計画及び総合戦略を推進するため、あらゆる角度から寄付を募りたい。

問 持続可能なまち
答 町長が推進される「持続可能なまち」のイメージは、可能な限り住み慣れた地域で豊かに暮らし続けられる「縮みながらも成長する」町づくりこそ本町における「持続可能なまち」と考えている。

問 新法人の業務内容
答 移住・定住施策推進のための新法人の設立準備が進められているが、法人の組織及び業務内容は、組織体制は、業務内容に応じて構築していくため、現時点で固まっていない。業務内容は、移住・定住業務、空き家利活用業務、生活に必要な情報提供などを担う移住・定住窓口のプラットフォームの構築を目指している。

問 お仕事バンク
答 現在検討されている「おしごとバンク(仮称)」事業について説明を求める。

問 特定地域づくり事業協同組合
答 日南町ショートタイムワーク(案)の一環として、短時間労働の求人と求職のマッチングの構築などを目的に考えている。

問 耕作農地の流動化
答 高齢による自作農家のリタイヤ、それに伴う耕作農地の流動化が進んでいる。担い手への集積も限界との声が出ているが、方針と対策は。

問 住宅施策
答 住宅施策が場当たり的な対応にならないためにも現状を検証し方針を定め、将来設計を描くことが先決と考える。

問 観光行政
答 第6次日南町総合計画の基本構想である町の将来像の実現に向けて、基本計画に「日南町への移住・定住を促進させる」ことを掲げている。住宅施策は第2期総合戦略が実施計画を担い、取り組みを展開する。

問 地域おこし協力隊
答 地域おこし協力隊制度の拡充について、多様な活用形態を進めていきたいとのことであるが検討及び取り組み状況は。

問 日南町農業の将来ビジョン
答 地域おこし協力隊制度の拡充について、将来的に新法人において受入体制を構築していきたい。



ブームスプレーヤーによる防除

問 農泊や歴史ツアーなど体験ツアーの継続、フェノロジーカーレンドアの作成と完成後の活用及びエコツアープログラムの商品化を目指す。
答 農泊や歴史ツアーなど体験ツアーの継続、フェノロジーカーレンドアの作成と完成後の活用及びエコツアープログラムの商品化を目指す。

問 木下家の活用コンペ
答 活用コンペに69点の応募があり、最優秀作品が選定された。その対応は。

問 担い手の確保・育成
答 日南町農業の課題は多岐に亘っているため、関係機関とともに情報収集と意見集約を行いながら課題を共有し、できるところから進めて行く。また、全体計画を作成することとしている。



最優秀に選定された作品

問 日南交通のタクシーは
日曜日の営業を

答 法的拘束力はないが
引き続き協議・検討する



久代安敏 議員

問 ごみ処理広域化の
住民説明会を開くべき

答 西部広域の状況を見て検討する



岡本健三 議員

問 日南病院を会場に土日の高齢者のワクチン接種が始まった。町営バスは全便日南病院に停車するが、日南交通のタクシーは、土曜日のみで、日曜日の営業がないことは大問題である。緊急に対策を講じるべきでは。

問 日南交通の営業

日南病院を会場に土日の高齢者のワクチン接種が始まった。町営バスは全便日南病院に停車するが、日南交通のタクシーは、土曜日のみで、日曜日の営業がないことは大問題である。緊急に対策を講じるべきでは。

答 教育長

学校行事等の中止や延期、実施方法の変更等、教育活動に影響があった。今後も、感染予防や子どもたちの安心・安全を第一に考えた教育活動等の実施や方法の検討を引き続き行っていく。

問 学校でのコロナ対応

昨年来の新型コロナウイルス感染防止対策により、学校現場での問題点とその教訓は。

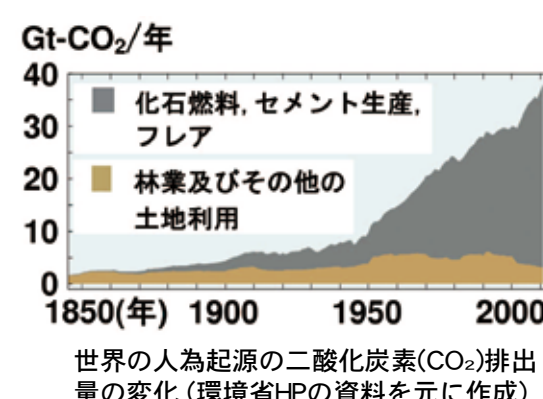
答 青戸教育長

子どもたちが日南の大自然に大きな夢を描き、自己実現に向けて挑戦する環境づくりを行いたい。本年1月の「日南町の子どもの教育在り方検討会答申書」を具現化していくことで、本町の学校教育の課題を解決する。

問 日南町の義務教育

本年4月に就任された教育長の所信を問う。

答 町長



問 ごみ減量化目標

基本構想(案)は「2050年までに温暖化ガスの実質排出ゼロ」を無視していないか。

プラスチックの回収や処理を取り巻く状況は変化している。国や社会の動向を踏まえて検討し施設の基本設計に反映させる。

答 中村町長

プラスチックごみを分別回収、再資源化した場合の費用や排出二酸化炭素の試算が不十分で、ごみ発電ありきの内容である。基本構想(案)を一旦撤回すべきでは。

問 ごみ処理基本構想の撤回を

問 プレカット跡地

プレカット事業の経営破綻により生じた跡地利用の懸案事項に目途がついたが、将来的なビジョンはないままである。

答 町長

進捗に遅れがみられるが、事業者、町ともに詳細な事業計画や地元との協定締結など関係機関と協力しながら事業を進めている。

問 町有地の有効利用

第二団地で計画されているバイオマス発電事業の進捗状況は。

答 中村町長



日曜日は運行されないタクシー

問 日南病院の再任用職員雇用

放射線業務従事者が、定年後に再雇用されなかったことを不服とし日南町を訴えている係争中の裁判は。

答 町長

現在、鳥取地方裁判所米子支部において訴訟が継続中であり、訴訟の中身についての答弁は控えさせていただきます。

問 三本松農場

鳥取県議会で議決され無償譲渡となった用地の利用計画は。

答 町長

当面は農林業振興に特化した利用を考えているが、まずは既存施設のあり方、将来に向けては多角的な面からの検討が必要であり、アンケート調査も一つの手段として検討を重ねていく。

問 平等権はどうなる

地方自治法上、住民は行政サービスを受ける権利があるが、社会通念上の捉え方を重視。

答 町長

町の独自事業なので社会通念上福祉サービス制限する部分があっても良い。

問 病床削減あるのか

新型コロナウイルス禍のただ中、昨年11月に厚労省から知事宛に病床削減支援給付金の通知があったが、国や県から病床削減を進める働きかけがあったか。また、病床削減に対する町の考え方は。

答 町長

国や県からの働きかけはない。人口減少の影響も考えなければいけないが、住民の皆さんの不便がないようにする。

問 おでかけタクシーチケット

交付要綱が改正され70歳以上でも免許取消の行政処分を受けるとチケットが交付されなくなった。行政処分と町の福祉サービスを結びつける根拠があるのか。

答 町長

おでかけタクシーチケットは、町民の移動手段として重要な役割を果たしている。交付要綱が改正されたことにより、70歳以上の高齢者が利用できなくなったことは、町民の生活に大きな影響を与える。町は、高齢者の移動手段の確保を重視し、おでかけタクシーチケットの交付を継続する方針である。

問 平等権はどうなる

地方自治法上、住民は行政サービスを受ける権利があるが、社会通念上の捉え方を重視。

答 町長

6月定例会審議結果

○可決した議案

令和3年度補正予算	一般会計補正予算（第2号）	その他	鳥取県西部広域行政管理組合の共同処理事務及び規約を変更する協議について
	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		工事請負契約の締結について（林道内方線開設工事（2工区））
	下水道事業会計補正予算（第1号）		工事請負契約の変更について（日南町木材団地拡張造成工事）
	一般会計補正予算（第3号）	発議	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について
条例の一部改正	日南町手数料条例		教職員定数の改善に係る意見書提出について
	日南町特別医療費助成条例		住宅政策及び中心地域調査特別委員会の設置に関する決議
	日南町立林業アカデミーの設置及び管理に関する条例		

○否決した議案

発議		病床削減推進法および高齢者医療費 2 倍化法の実施をやめるよう求める意見書提出について	
賛成	久代安敏議員	反対	坪倉勝幸議員
新型コロナウイルス禍の中で、国が公的病院の病床削減を推進することなどあってはならないし、財源に消費税を投入することとも言語道断。また、高齢者医療費の負担増も許せない。		病床削減や病院統廃合は、国が一方向的に進めるのではなく、地域医療構想調整会議の合意を前提とした自主的な取り組みとなっている。	
(久代、岡本)		(大西、岩崎、櫃田、近藤、荒木、古都、坪倉)	

議会活動報告

30日	議会広報常任委員会	20日、21日	議員研修1名（オンライン）
22日	議会広報常任委員会	19日	意見交換会（学校PTA役員）
18日	調査特別委員会	13日	意見交換会（日南福祉会職員）
17日	中心地域整備に関する調査特別委員会	12日	議会広報常任委員会
16日	経済福祉常任委員会	8日	全員協議会
15日	総務教育常任委員会	7日	議会広報常任委員会
7日	6月定例会本会議	6日	総務教育常任委員会
3日	6月定例会本会議		
	全員協議会		
	臨時会		
	（5月）		
	（6月）		
	全員協議会		
	中心地域整備に関する調査特別委員会		
	調査特別委員会		
	6月定例会本会議		
	6月定例会本会議		
	総務教育常任委員会		
	経済福祉常任委員会		
	中心地域整備に関する調査特別委員会		
	6月定例会本会議		
	6月定例会本会議		
	調査特別委員会		
	全員協議会		
	議会広報常任委員会		
	議会広報常任委員会		



むずかしいなあ、広報って。

特別委員会設置
住宅政策及び中心地域調査特別委員会

定住促進を図るため、持ち家、賃貸住宅、空き家等住宅の総合的な住宅政策と中心地域の有効活用を調査、検討するために、住宅政策及び中心地域調査特別委員会を議会に設置しました。

調査事項

- ・住宅政策に関すること
- ・中心地域整備に関すること

委員構成

- ・議長を除く議員9人
- 委員長 近藤仁志
- 副委員長 久代安敏

6月定例会
もつとくわしく質疑応答

西部広域規約変更
うなばら荘廃止

問 廃止後、土地や建物はどうなるのか。
答 建物は民間へ売却、土地は日吉津村へ返却する。
問 建物の売却益をどう処理するのか。
答 今後の協議で決める。
問 うなばら荘建設・修繕や運営費用の多くは日吉津村が負担したのでは。
答 そうだと思う。
問 日吉津村への無償譲渡は検討したか。
答 それも踏まえて今の方向性がある。

条例一部改正

林業アカデミー
実習棟の所在地

問 「林業アカデミー実習棟（にちなん環境林内）」とあるがカッコ内を削除しては。
答 より分かりやすく明確化するための表現である。

工事請負契約の締結
林道内方線開設

問 工事費に補助監督委託料が入っているのか。
答 特殊な工法で施工監督を外部に委託したい。委託料は工事費には入っていない。
問 工事費に補助監督委託料が入っているのか。
答 託料は入っていない。



林道内方線開設工事（2工区）の現場

携した魅力発信、PR動画の作成など。

キャッシュレス
お買い物システム

問 当初財源にプレミアム商品券売上があった。補正後この部分はどうか。
答 補正前と同じ。交付金の状況が固まった段階で改めて整理する。

問 現金で支払う場合もポイントカードとして利用できるか。
答 利用できる。

問 利用できる。
答 美術館、文化センターなど無線通信があればキャッシュレス対応ができるのでは。

問 無線通信がなくても電話回線でも対応できる。
答 行政ポイントと併せて内部で検討している。

問 カードを長く使ってもらうため来年以降も無償でポイント付与しては。
答 ご意見として承る。

問 ファイザーのワクチン接種、1回分の費用は。通常税込2,277

新型コロナウイルス感染症
ワクチン接種

問 ファイザーのワクチン接種、1回分の費用は。通常税込2,277

円。休日分税込4,620円。全額国庫負担でまかなわれている。

スマート農業支援

問 町で応募5件の内、採用が1件だが採用枠があるのか。
答 枠はない。県内でポイントの高い事業者から採用される。

問 ポイント採点の中に構成員の半分が女性というのがある。小規模法人では難しいのでは。
答 小規模なら人数が少なくなくて済む。女性が参画しないと労働力不足に陥るといった新たな発想。



ドローンを使ったスマート農業

子育て世帯生活
支援特別給付金

問 対象世帯数と支給方法は。
答 高校生を含め約300人が対象となりうる。この内、住民税の均等割非課税の世帯は役場で調査して支給する。家計急変者は申請が必要。

生理の貧困対策

問 具体的にどう取り組むのか。
答 小中学校、社会福祉協議会、役場の窓口で生理用品を無償配布する。

問 トイレに置いたほうが受け取りやすいのでは。
答 困窮者の相談につなげるため窓口に置く。

問 学校では貧困と関係なくトイレへ設置しては。
答 保健室に置き養護教諭が対応する。

鳥獣被害対策

問 檻をもつと設置しては。くくり罠と檻の両方で捕獲頭数を増やす。

6月定例会で下記の意見書を採択し、
内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました（要旨）

地方財政の充実・強化を求める意見書

新型コロナウイルスの出現により、いま地方自治体には新たに多くの行政需要が発生している。ワクチン接種体制の構築、防疫体制の強化、「新しい生活様式」への変化を余儀なくされた市民の日常生活から発生する問題など、あらゆる課題に即時の対応が求められている。それと同時に、医療・介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など、少子・高齢化の進展とともに、従来からの行政サービスに対する需要も、これまで以上に高まりつつある。

しかし、現実に公的サービスを担う人材は不足しており、疲弊する職場実態にある中、近年多発している大規模災害、またデジタル・ガバメント化への対応も迫られている。

こうした地方の財源対応について、政府はいわゆる「骨太方針2018」に基づき、2021年度の地方財政計画までは、2018年度の地方財政計画の水準を下回らないよう、実質的に同水準を確保してきた。しかし、新型コロナウイルスへの対応により巨額の財政出動が行われるなか、2022年度以降の地方財源が十分に確保できるのか、大きな不安が残されている。

このため、2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、実現を求める。

教職員定数の改善に係る意見書

学校現場では、新型コロナウイルス感染症対策による貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠である。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができる

ように、下記の措置を講じられるよう強く要請する。

記

1. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。

2. 自治体で国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」の実施ができるよう加配の削減は行わないこと。

陳情の審査結果と討論

提出のあった陳情は、6月定例議会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。
なお、賛成・反対とあるのは、陳情の原案に対する討論と採決の結果です。

令和3年陳情第2号	提出者	審査意見	本会議
日南町三本松グリーンパーク管理運営に関する陳情について	日南町三本松グリーンパーク管理運営委員会 代表 浅川 三郎 ほか9名	陳情の趣旨は理解できるが、委託契約を解約するのではなく、町と委託料等について協議されたい。	趣旨採択
賛成 岡本健三議員 ボランティアの高齢化などやむをえない理由がある。趣旨は町に下駄を預けるということであり、採択し住民の声を届けるべきである。 (久代、岡本、坪倉)		反対 古都勝人議員 町内にはグラウンドゴルフ場や、農村公園が沢山ある。総合的な管理計画を策定し、優先順位を決めて公平に維持していくべき。 (大西、岩崎、檀田、近藤、荒木、古都)	

令和3年陳情第3号	提出者	審査意見	本会議
地方財政の充実・強化を求める陳情	日南町職員労働組合 執行委員長 緒形 明朗 ほか1名	新型コロナ禍による、コロナ対策、社会保障等、政府に十分な地方財源の確保を求めるのは妥当である。	採択 (全員一致)

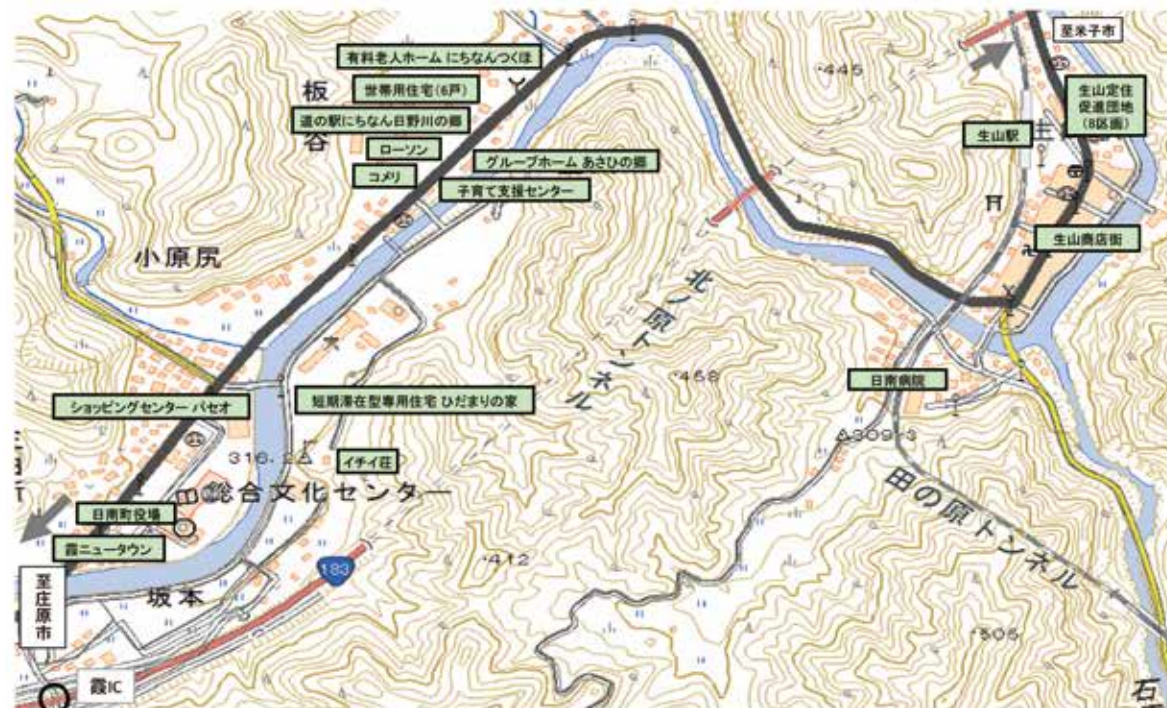
令和3年陳情第4号	提出者	審査意見	本会議
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	鳥取県教職員組合西部支部 支部長 内田 浩文 ほか1名	新型コロナ対応の中、子どもたちのゆたかな学びを実現するため、教職員定数改善と財政確保は必要である。	採択 (全員一致)

令和3年陳情第5号	提出者	審査意見	本会議
直ちに今夏の五輪中止を決断し新型コロナ対策に全力を尽くすよう求める意見書採択についての陳情書	東京五輪のあり方を考える日南町民の会 会長 福岡 正純	新型コロナ対策に全力を尽くすのは当然であるが、五輪中止については町民の議論は高まっていない。	不採択
賛成 久代安敏議員 東京五輪より命を守れの声は、開会が近づくにつれて大きくなっている。新型コロナウイルス感染対策に全力を尽くすためにもこの夏のオリンピックは中止すべきである。 (久代、岡本)		反対 近藤仁志議員 五輪開催の是非に関わらず新型コロナ対策は必要である。開催を契機にコロナ感染拡大に不安を抱きつつも、現状では開催に期待を寄せる人もいる。 (大西、岩崎、檀田、近藤、荒木、古都、坪倉)	

中心地域整備に関する調査特別委員会

総務教育常任委員会

※中心地域とは地図のとおり、伯備線生山駅周辺から日南町役場周辺までのエリアのことを指します。



鳥取西部農協は、日南プレカッタから施設を購入し、町有地の賃貸契約を結ぶ方針が示され、本委員会では契約内容について調査した結果、委員会としての意見を示した。その結果、第14回の委員会に

調査結果

において、鳥取西部農協との契約内容は同意し、第15回の委員会において、株式会社パセオとの契約内容の修正が示され委員会として同意した。大きな課題であった町有地の貸付先と使用目的及び期間について、新たな契約が締結

されたことにより、本委員会の目的であった中心地域整備について一応の結論を得ることができた。よって、委員会の経過と調査結果を報告し、本委員会の調査を終了する。

主な調査内容は、「道の駅にちなみ日野川の郷」の運営状況及び経営計画並びに収支状況、レストランの客数及び売上げ増を目的としたレストラン拡張工事や新型コロナウイルス対応について、7回の調査を行った。また、日南プレカッタ

委員会の経過

令和元年6月21日に設置した中心地域整備に関する調査特別委員会は、これまでに15回の委員会を開催し、中心地域整備のあり方について調査を行ってきました。6月18日の委員会で調査を終了し、6月定例会最終日、山本芳昭議長に大西保委員長が調査結果を報告しました。引き続き日南町議会では、喫緊の課題である住宅政策と中心地域の調査をすすめるために特別委員会を設置しました。

事業協同組合(以下「日南プレカッタ」という。)に賃貸している貸付地について7回の調査を行い、第5回の委員会において令和3年3月末までに町へ返還する事を再確認した。昨年11月には、鳥取西部農業協同組(以下「鳥取西部農協」という。)から施設を継続使

用したい旨の要望書が提出された。そして、本年3月の第13回の委員会において、日南プレカッタ、鳥取西部農協、町との3者で協議した結果、日南プレカッタとの町有地の賃貸契約は本年3月末で解除するとの報告があった。

新石見小水力発電所（住民課）

◆落雷による運転停止の復旧状況
4月17日の落雷により発電が停止した。故障した水位計データ変換器の修理は7月6日までに完了予定。

問 落雷対策は行うのか。
答 事業者に相談をかける。

◆落石防止ネットと導水路の更新
落石防護網の施工は、県が秋頃着工予定。導水路関係は上部ポケット式防護網完了後、9月補正予算に上程し着手する予定。

問 町の工事はいつ完了するか。
答 年度内完了を目指す。
問 発電を停止する期間は。
答 長期間にわたり大きな損失となる。
問 今後の発電所の収支計画の提出を9月議会までに要望する。
答 9月議会までに収支計画を示す。

日南小・中学校視察（教育委員会）

◆授業参観
昨年と比べて、授業に集中している姿が見られた。
◆施設の改善
中学校1階及び体育館のトイレの改修を確認。手洗い場の自動水栓化は、8月完了予定と説明を受けた。
◆教育委員や学校管理者と意見交換
・学校長から学校経営方針や児童生徒の様子等についての説明を受け、意見交換を行った。
・浸水、土砂災害警戒区域に立地する小・中学校において、「避難確保計画」の作成の報告を受けた。



経済福祉常任委員会

住宅の入居状況及び管理計画（建設課）

◆住宅の入居状況（令和3年5月31日現在）

団地名	戸数(戸)	入居率(%)	空室(戸)
県営住宅 (伯南第1・伯南第2)	15	66.7	5
町営住宅 (植松山・きりしま・こぶし・多里)	47	93.6	3
特定公共賃貸住宅 (カンファト・田ノ原北ノ原・小原)	20	100.0	0
特定公共賃貸住宅 (なごみの里)	10	80.0	1
普通財産住宅 (杉の家・旧教員住宅等)	7	71.4	2
定住促進住宅いわみにし	6	66.7	2
短期滞在型専用住宅ひだまりの家 (高齢者ショートステイ)	6	52.2	3
短期滞在型専用住宅ひだまりの家 (お試し住宅)	6	66.7	2

・空室は清掃、内装工事を終え常時募集している。
・旧石霞住宅、旧営林署住宅は募集を停止中であり、売却または解体を検討中である。
・住宅の改修は、平成30年度の調査に基づき計画的に行う。

農業集落排水処理場の現状と管理計画（建設課）

・処理場の維持管理を月4回、水質検査を月1回行っている。
・人口減少に伴い流入水量が減少しているが、水質に大きな変化はない。
・各処理場施設の老朽化に伴う修繕が発生しており計画的に改修を行う。

◆令和3年度の改修計画
・多里浄化センター
上澄水排出装置及び同装置用インバータ更新
・矢戸浄化センター
破碎機の更新
・生山、霞浄化センター
排気ファン、循環ポンプの更新

全員協議会

4月13日

◆新型コロナウイルスワクチン接種

65歳以上の方を対象にした新型コロナウイルスワクチン集団接種のスケジュール、進め方等について説明を受け質疑。

◆子育て世帯生活支援特別給付金
新型コロナウイルス感染症による影響で低所得のひとり親、ふたり親子育て世帯に対して子ども一人あたり5万円を国負担で支給する制度について説明を受け質疑。

◆キャッシュレスシステム導入事業
当初計画から一部を変更してICカードとし、町民全員に無償で交付高校生以上には2,000ポイント付与することなど説明を受け質疑。

◆新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援事業
新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金特例貸し付けを利用できない世帯に対して、自立支援金を支給する制度について説明を受けた。

◆特別委員会の改変
議会に設置されていた中心地域整備に関する調査特別委員会は、所期の目的を果たしたことから調査を終了し、新たに住宅政策及び中心地域調査特別委員会を設置することについて協議した。

◆議員の資料請求等
議員が行政の資料を請求する際のルールについて確認をした。

◆養豚場への立ち入り調査
3月22日に県西部総合事務所生活環境局、日野振興センター、西部家畜保健衛生所および町農林課の4名がセントラルファーム(株)鳥取農場へ水質汚濁に関して立ち入り調査を行ったことについて報告を受けた。

◆新型コロナウイルス感染症にかかる経済対策
令和2年度の地方創生臨時交付金の実績について報告を受けた。執行額は、2億904万円、3年度への繰越額は872万円。

◆木材団地拡張造成工事
現在工事中の木材団地拡張工事において、基盤部

◆教育課の事業実施
シアトルから来町しての小・中学生の交流事業を新型コロナウイルス感染症拡大により中止し、オンラインでの交流を検討する。

◆議会の情報公開
議会一般質問のようすをインターネット上のユーチューブに公開することについて協議し、6月議会から個人毎のファ

◆議会の情報公開
議会一般質問のようすをインターネット上のユーチューブに公開することについて協議し、6月議会から個人毎のファ



三本松農場



拡張工事が進む木材団地

5月11日

6月3日

6月18日

6月22日

専決処分の承認

・日南町税条例等の一部改正
・日南町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

財産の無償譲渡

一般財団法人 佐武会から譲渡を受けた債権(奨学貸与金)を佐武林蔵顕彰会(会長 角田清)に無償譲渡する。

教育委員会委員の任命同意

日南町三栄の西村卓也さんが再任された。任期は令和7年5月まで。

財産の取得

除雪ドーザー8トン級1台
契約の相手方 有限会社福田建機
契約金額 1161万円

消防施設整備管理事業

263万円



第3回臨時会 5月11日

議決したおもな議案



一般会計補正予算

◆民生一般管理事務

164万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、低所得の子育て世帯に対して支給する。

◆住民参画まちづくり事業

250万円

令和3年度コミュニティ助成事業の採択を受け、福栄まちづくり協議会で活動する福栄かしら打ちの備品整備に助成する。



◆美術館管理運営事務

213万円

一般財団法人 佐武会からの寄付金を日南町美術振興基金に積み立てる。



梅原龍三郎「薔薇図」1934年作



日南町美術館のクレパス画教室

道 どれい、この町に生きる 草

にちなん議会だより

令和3年7月発行 第164号

ホームページ
http://www.town.nichinan.lg.jp/p/1/1/5/2/発行/日南町議会 編集/議会広報常任委員会 印刷/富士印刷
〒689-5292 鳥取県日野郡日南町霞800
電話:(0859)82-1900 FAX:(0859)82-1131

ひとりひとりに寄り添う オーダーメイドのサービス

片岡興三さん 敬子さん 奏太くん (三吉)

仕事での喜びは

あかねの郷に入ったキツカケは
敬子さん 短大の先輩があられ、実習に行った同級生から「良かったよー」と聞いて家(神郷町)から通いたいと思いました。

介護への関心は

敬子さん おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に住んでいて、中学生の頃から介護施設や保育園にボランティアに行っていました。人の役に立つ仕事でした。資格を取得し専門職になりました。

毎日の仕事内容は

敬子さん 入浴・食事・排泄などの介助の他、実習指導とユニットリーダーです。

普通の家庭のように、できる人には食器洗いや、洗濯物たたみを手伝っていただいたり自分のおばあちゃんと過ごしている感じです。大変だけど『ありがた』の一言で頑張ろうと思います。

やりがいを感じる時は

敬子さん みんな一緒にやらないのでその人のためにどうしたら良いかを考えて上手くいった時に達成感とやりがいを感じます。

歩けるようになったり、食べられるようになったりすることがたまにあり、そういう時もガンバローと思います。

これから介護を目指す人に

敬子さん 長く続けて欲しい。

大変なことの方が多いけど、楽しいこともあるし、やりがいもあります。続けないと良さが分からないです。

どんな日南町になって欲しい

敬子さん 支援センターはあるし、保育士さんや保健師さんなど色々

支えてくれる人が周りにおられるので子育てはしやすいです。

病児保育がもっと充実すれば良いと思います。子供の急な発熱で休むことも多く、申し訳ない気持ちでいっぱいになります。熱があっても預けられる所があれば安心ですし、精神的な面が楽になるとより良い町になると思います。

興三さん 小さな子供の遊び場が欲しいです。自由に走り回れる広さのある公園だけでも良いです。日南町グラウンドもあるけど、よく使用されているので利用しにくいです。



心かよわせ ふれあう喜び

編集後記

憎きコロナウイルス。

例年以上の乱舞を見せた福万来のホテル、来年はこの風景を提示できるか。インバウンドの壊滅的減少等による米価の低迷予測、回復するか、多くの人の協力により日南町観光の目玉となってきた福万来ホテル。日南町の経済と環境保全に大きな役割を担ってきた農業。その他計り知れない影響が随所で聞かれる。

子供さんが帰省され、親族が集い賑やかなお盆を取り戻す日を信じて逆境の今こそウィズコロナ、アフターコロナの取り組みを進めておく必要があるのでは。

近藤仁志 記



議会広報常任委員会

議会および議会だよりについて、ご意見をお寄せください。 メールアドレス/s0800@town.nichinan.lg.jp